

日本女子体育大学

# 紀 要

第 40 卷

平 成 22 年 3 月

日 本 女 子 体 育 大 学

# 「日本女子体育大学紀要」投稿規程

## 1. 投稿の資格

- (1) 筆頭著者は、日本女子体育大学の教員(非常勤を含む)およびそれに準ずる職員、大学院生、大学院研究生、大学院修了生とする。ただし、共著者はその限りではない。
- (2) 筆頭著者として投稿できる原稿数は一人一編とする。

## 2. 投稿原稿の種類

原稿は未発表のものに限る。また、原稿の種類は、総説、論文、報告、資料とする。

## 3. 原稿の執筆要綱

- (1) 原稿は和文または欧文とする。また、原稿には欧文抄録(英・独・仏いずれか1カ国語)および和文抄録をつける。
- (2) 原稿は、抄録・図・表を含め刷り上がり10頁以内(1頁1800字相当)とし、執筆要綱「日本女子体育大学紀要投稿の手引き」による。

## 4. 原稿の掲載

- (1) 投稿原稿の採否は、ファカルティ・ディベロップメント委員会(以下「FD委員会」という)紀要編集専門部会(以下「紀要部会」という)において決定する。
  - (2) FD委員会紀要部会は、当該原稿に適した複数の査読者を指定して原稿審査を依頼し、審査担当者の評定に基づき原稿掲載の可否を決定する。原則として査読者は学内者とするが、必要な場合には学外者にも依頼することがある。
  - (3) 掲載論文1編につき別刷50部を呈する。それ以上の部数については、著者の実費負担とする。
5. 「二階堂奨励研究」「二階堂学園在外派遣」および日本女子体育大学「共同研究」等の補助を受けて行った研究等を投稿する場合には、文末にそのことおよびその年度を明示する。

## 6. 著作権

日本女子体育大学紀要に掲載された論文の著作権は、日本女子体育大学に帰属する。投稿者は、その著作権の日本女子体育大学への移転を了承し、所定用紙に明記する。

7. FD委員会人を対象とする実験・調査等に関する専門部会(以下「倫理部会」という)の審査を必要とする内容の原稿は、必ずFD委員会倫理部会の承認を得、承認番号を記載する。

## 附則

1. この規定は平成18年6月14日より施行する。
2. 「日本女子体育大学紀要」投稿規程(平成16年6月9日制定)は廃止する。

日本女子体育大学

# 紀 要

第 40 卷

平 成 22 年 3 月

日本女子体育大学

## 目 次

### 〈総説〉

1. 体育教師による生徒指導の可能性  
     －「体ほぐしの運動」から「フォーカシング」へ－ …… 酒井久実代…………… 1

### 〈論文〉

2. レッスンビジネスにおけるベネフィット・セグメンテーション  
     －ダンスカンパニーを対象とした分析と考察－ …… 小野里真弓・畑 攻・松山 善弘……………11
3. 大学スポーツ組織活動を通して獲得する能力に関する一考察  
     －知識基盤社会でもとめられる能力としての「スポーツちから」概念について－ …… 齊藤 隆志……………23
4. 小学生における基礎基本運動の習熟状況とスポーツ特性に関する研究  
     …………… 林 園子・畑 攻・池田 延行・前田 佳奈……………33
5. 振付家に聞く「舞踊と音楽」  
     …………… 松澤 慶信・松山 善弘・鈴木 美雪……………45
6. 体育授業中の被中傷に対する認知行動的対処と体育授業への適応  
     …………… 佐々木万丈・西田 保・伊藤 豊彦・磯貝 浩久・杉山 佳生・渋谷 崇行……………55
7. 「オグシオ」効果とバドミントンの振興に関する研究  
     －第62回全日本総合バドミントン選手権大会観戦者調査の分析と考察－  
     …………… 前田 佳奈・畑 攻・小野里真弓・成瀬 美紀・小坂 知子……………67

### 〈報告〉

8. 本学のキャンプ実習プログラムについての検討  
     …………… 高松 麻貴・相場百合香・西田ますみ……………75
9. 2008年度学部1年生の就学・就業意識調査報告  
     …………… 影山 陽子・高橋 進・平井由美子……………85
10. 短歌からみた人見絹枝の人生  
     …………… 三澤 光男……………93

## CONTENTS

A study of student counseling and guidance for active purposes by physical-education teacher –Based on the technique for self-awareness using exercises for “Body Disentangle” and practice of “Focusing” – .....	Kumiyo SAKAI.....	1
A Study on the Benefit Segmentation for Lesson Business – Analysis and Consideration Intended for the Dance Company – .....	Mayumi ONOZATO, Osamu HATA and Yoshihiro MATSUYAMA.....	11
A study of human abilities through activities at college sport team – The concept of the social skill through sport; “Supoutsu Dikara” in the knowledge based society – .....	Takashi SAITO.....	23
A Study on Achievement of Basic Skill and Sport Characteristics for Elementary School Students .....	Sonoko HAYASHI, Osamu HATA, Nobuyuki IKEDA and Kana MAEDA.....	33
“Dance and Music” withdrawn from Choreographers .....	Yoshinobu MATSUZAWA, Yoshihiro MATSUYAMA and Miyuki SUZUKI.....	45
Students’ cognitive and behavioral copings with slander and their adjustment to physical education classes .....	Banjou SASAKI, Tamotsu NISHIDA, Toyohiko ITO, Hirohisa ISOGAI, Yoshio SUGIYAMA and Takayuki SHIBUKURA.....	55
A study on the promotion of badminton from the All-Japan championship .....	Kana MAEDA, Osamu HATA, Mayumi ONOZATO, Miki NARUSE and Tomoko KOSAKA.....	67
The examination of our college’s practical camp program .....	Maki TAKAMATSU, Yurika, AIBA and Masumi NISHIDA.....	75
A survey of 2008 about first-year college students’ attitudes toward their academic or future occupational careers .....	Yoko KAGEYAMA, Susumu TAKAHASHI and Yumiko HIRAI.....	85
Kinue Hitomi’s tanka and her life.....	Mitsuo MISAWA.....	93

ファカルティ・ディベロップメント委員会  
紀要編集専門部会

武井 百子(委員長)	得丸 智子(専門部会長)	柴田 雅貴
島内 敏子	鈴木 信夫	大門 芳行
牧 琢弥	水野 恵子	

編集協力者

相場百合香	穴水 恒雄	雨宮由紀枝	鬼澤 陽子
加賀 岳彦	亀井 良和	久保 健助	蔵原 三雪
佐伯 徹郎	笹本 重子	高野美和子	田子 健
角田 和也	西田ますみ	平井由美子	森山進一郎
諸富満希子	湯澤 芳貴	渡部 誠	

(五十音順)

日本女子体育大学 紀 要 第 40 卷

〔非売品〕

平成 22 年 3 月 31 日 発 行

編 集 兼	東京都世田谷区北烏山 8-19-1
発 行 者	日 本 女 子 体 育 大 学
	学長 高橋 和之
製 作	東京都三鷹市上連雀 1-12-17
	株式会社 文 伸